

第7回おおたユニバーサルデザインのまちづくり区民推進会議

議事録要旨

平成26年7月18日(金)

10時00分～12時00分

会場：大田区立消費者生活センター 2階 大集会室

[配布資料]

- 資料1 おおたユニバーサルデザインのまちづくり区民推進会議設置要綱
- 資料2 おおたユニバーサルデザインのまちづくり区民推進会議委員名簿
- 資料3 ユニバーサルデザインのまちづくり庁内推進委員会
- 資料4 おおたユニバーサルデザインのまちづくり事業報告
(第1期：平成23年度～平成25年度)
- 資料5 「地域におけるユニバーサルデザイン実践」講座
- 資料6 おおた未来プラン10年(後期)

別添資料 区報(平成26年2月11日号)
心のバリアフリー普及啓発用ちらし

参考資料 冊子「大田区ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針」
冊子「まちに出よう おでかけアシストブック」

[出席者]

(区民推進会議委員) 15名

お茶の水女子大学大学院准教授 松田委員/公募 李委員/NPO 法人大身連 道音委員/大田区知的障害者育成会 佐々木委員/共に生きるまち大田 粟田委員/大森駅東地区近代化協議会 加藤委員/大田区自治会連合会 小山委員/特定非営利活動法人 男女共同参画おおた 東委員/日本・ネパール協力会 小林委員/大田区私立保育園連合会 三浦委員/大田観光協会 小関委員/大森学園高等学校 安達委員/東日本旅客鉄道株式会社 町野委員/京浜急行電鉄株式会社 島村委員(代理)/東京急行電鉄株式会社 織茂委員(代理)

(庁内推進委員) 15名

福祉部長/まちづくり管理課長/広報課長/計画調整担当課長/施設管理課長/
国際都市・多文化共生推進課長(代理)/産業振興課長/高齢福祉課長/障害福祉課長/子育て支援課長(代理)/都市開発課長/住宅課長/都市基盤管理課長/連続立体事業再開発担当課長/教育委員会副参事/福祉管理課長

(事務局)

福祉管理課長/福祉管理課担当係長/福祉管理課担当/まちづくり管理課担当係長/
まちづくり管理課担当

(傍聴者) 1名

[次第]

1 開会

開会のあいさつ 福祉部福祉管理課長

2 福祉部長あいさつ

3 会長・副会長の選出

4 会長・副会長あいさつ

5 区民推進会議について（資料1、2、3）

6 【議題】（資料4、5、6）

（副会長）

次第のとおり進めていきたいと思っております。それでは、資料4「おおたユニバーサルデザインのまちづくり事業報告」（第1期：平成23年度～平成25年度）に基づき、事務局の方から説明をいただきたいと思っております。

事務局より説明

- （1）ユニバーサルデザインのまちづくり事業（指定地区）（p1～p25）
- （2）部会（推進部会・普及部会）について（p26～p31）
- （3）普及・啓発の取組みについて（p32～p34）
- （4）表彰について（p35～p39）
- （5）平成24、25年度スケジュール表資料（p40～p41）

（副会長）

ただいまご報告をいただきました内容についてご意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思います。

（A委員）

Tell Me（音声読み上げ装置）の読み上げスピードが早口ではありませんか？私は資料を見ながらでしたので、目で追うことはできたのですが、視覚障がいの方は聞くだけなのでもう少し、ゆっくりとしたスピードにできるのでしょうか？

（事務局）

Tell Meの読み上げスピードは3段階あり、今現在読み上げたスピードは真ん中の中段階にあたります。読み上げスピードは適宜、変更できます。

（A委員）

最近、区の冊子等には音声読み取りコードがついていますが、Tell Meは本庁舎のどちらにあるのでしょうか？

（事務局）

現状では福祉管理課に1台だけです。値段は10万円程度しますので、そう簡単には買えないのが現実です。NTTドコモから出ている「らくらくフォン」という携帯電話に、値段は1500円程度の機具を買えば、Tell Meと同じように読み上げることができます。

（B委員）

UD推進部会について質問があります。今年度の計画について説明をお願いします。

(事務局)

UD 推進部会については建設中の障がい者総合サポートセンター(平成27年2月竣工予定)の点検を行い、建設前の点検、建設中の点検、建設後点検の3つをやったうえで、意見交換をし、今年度1年間活動して、UD 推進部会は終了となります。

(C委員)

大田区でこのような多くの取り組みを行っているとは知りませんでした。素晴らしい所に住んでいると思います。優しいまちとは我々すべての人がそのように思わなければならないと思います。それにはルールが必要だと思います。交通ルールにしてもそうです。駅構内や建物にあるエスカレーターではルールが守られておらず、エスカレーターを駆け上がる人がいる。大人がルールを守らなければ子どもたちはついてこない。私はよく夕方に犬を連れ、散歩をするが交通ルールの無視が横行している。このような現状で区は警察・消防とは関与しているのでしょうか？

(事務局)

メンバーをみてもご覧のとおり、この会議体には警察・消防がはいっていませんので、検討の余地があると思います。

(C委員)

仮にそのような意見が会議で出た場合には、意見は警察・消防に持っていくのでしょうか？

(事務局)

まとまった意見等については、伝えていこうかなと思っています。

(D委員)

地域における心のバリアフリー研修は大田区の定例会の方でも説明し、そして個々に回った方がいいと思いますがどうですか？

(福祉管理課長)

連合会の会長さんにも説明していこうと思います。出張所長会と言って出張所の所長が集まって会議をする機会がありますので、この中で相談していきながら準備をしているところであります。最終的には18ある出張所に拡大していきたいと考えております。今年度は大田区を中心である蒲田東特別出張所と所長のご理解を得た新井宿特別出張所の2ヶ所を予定しています。

(D委員)

講座の開催による人集めはどのように行うのでしょうか？私たちが動いて人を集めるのでしょうか？それとも区の方が働きかけてくださるのでしょうか？

(事務局)

基本は区の方で行います。地域ごとに特性が違いますので、各地域の特性を活かし、各出張所とも相談します。ご協力いただけるところは区民の皆様と一緒に人を集め、講座を開催していきたいと考えております。

(D委員)

掲示板、回覧版等をフル活用していきながら1人でも多くの方に参加してもらい、是非成功させたいですね。

(B 委員)

講座はどなたが行うのでしょうか？

(事務局)

福祉管理課だけでは限界がありますので、業者に委託と、講話については大身連や育成会の方にお声掛けをして講師を依頼しています。

(A 委員)

学校の総合学習支援では知的障がいの場合、親が行っています。土曜日は学校や施設が休みですので子ども達にも是非参加させたいと思います。親が話すのではなく、当事者が参加できるので土曜日でよかったなと思います。

(E 委員)

私の団体からも講師のメンバーということで、視力障がいと車いす利用者の依頼がありました。1人で行動していることも条件としております。働いている方もいますし、土曜日が1番都合が良いです。

(F 委員)

主に小学生の総合学習支援を行っていることは素晴らしいことだと思います。東京オリンピック・パラリンピックの担い手となる子どもたちにこのような教育を行うことはとても大切だと思います。是非、中学、高校生にも拡大していきたいですね。私どもは主に中・高・大学生にユニバーサルスポーツを行っています。協力し合って楽しくスポーツができるような取り組みを行い、支え合うことを大切にしていきたいですね。中・高校生にもソフト面の事業があればいいと思います。

(G 委員)

鉄道事業者さんの意見をお伺いしたいのですが、エスカレーターの利用やマナーについて普及・啓発についての取り組みをお聞きしたいです。

(H 委員)

エスカレーターのマナーについては弊社も時期を選んで啓発活動に取り組んでいます。これからは駅構内等でポスターを活用し、普及・啓発に取り組んでまいります。

(I 委員代理)

関東の大手民鉄合同で7月22日(火)からエスカレーターの利用マナーについてのポスターを貼っていきます。ご協力お願いいたします。

(C 委員)

ポスターの掲示についてお願いがあります。駅構内だけではなく、病院や学校にも掲載していただきたいと思います。駅構内だけですと、見る人が限られてしまうので、より多くの人々がじっくり見られる病院や学校にも貼った方がいいと思います。費用がかかるかもしれませんが、検討していただけたら嬉しいです。

(D 委員)

先ほど、李委員のお話の中で中学校のお話ができましたよね。今日は長塚副参事が

いらっしゃいます。というのも、この取り組みにすごく力を入れていた蒲田中の校長先生をやられていた方です。せっかくですのでお話をお伺いしたいと思います。

(指導課副参事)

地域の方々に協力していただけると学校としては非常に嬉しいです。障がいのある方に接することをためらっていた子どもたちが、接することが重要なのだとわかり、障がいのある方と接してくれました。障がいのある方から、困っていたところに、子どもたちが声をかけてきてくれてわざわざ自分の家まで送ってくれた等、お礼の電話を校長室に何本もいただきました。校長としてこのことを全生徒に伝え、お礼を言いました。このような取り組みが積み重なって都知事の感謝状を頂けたことは本当にありがたいことですし、これからも推進していきたいと考えています。それぞれの中学校や高校では福祉という取り組みを行っておりますが、さらに伸ばしていくにはどのようにすればわからない学校もあるかと思っておりますので、今日配布した資料を各学校に渡し、地域の方々と連携し、地域の方々と一緒にできるようなシステムをつくるのが大切だと思います。1番お願いしたいのは地域の大人から子どもたちに「ありがとう」という言葉をかけてほしいことです。これは魔法の言葉だと思います。褒められると、子どもたちは「地域のためにもっと頑張るぞ。」と思うようになり、そのような子どもたちが増えていくことにより、素敵な社会ができていくと思います。

(E委員)

今度、日帰りでバス旅行を行う予定ですが、大田区内を旅行することを考えています。住んでいても知らないことがたくさんあります。この旅行の時に、バリアフリー点検を行うことを考えていますので是非ご協力いただきたいです。

(副会長)

ありがとうございました。他に意見、質問等ございますか？無いようですので、事務局の方にお返しいたします。

(福祉管理課長)

佐々木副会長ありがとうございました。また、数多くのご意見ありがとうございました。他にご意見等がありましたら、事務局までお知らせください。次回の区民推進会議は平成27年2月頃を予定しております。日程はまだ決まっておりませんが、決まり次第お知らせいたします。以上をもちまして第7回おたユニバーサルデザインのまちづくり区民推進会議を閉会させていただきます。ありがとうございました。